

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

| 事業所名 | 多機能型療育サポートかばの（放課後等デイサービス） | | | | | 公表日 | 2026年 3月 1日 | |
|------------------|---|---|---------------|-----|-------|---|---|--|
| | | | | | | 利用児童数:27名 | 回収数:13件 | |
| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 13 | | | | 法令の約2～3倍のスペースを確保しています。また、個々のエリアでの活動時間を調整するなどして、小集団の中で集中しやすい環境を整えています。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 13 | | | | 法令を遵守し、保育士と心理士の児童、福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めています。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 12 | 1 | | | パーテーションや家具などを活用して活動エリアが明確に伝わるよう配慮しています。また、建物はバリアフリーに整備されており、情報を視覚化してお伝えするよう努めています。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 13 | | | | 毎朝、次亜塩素酸を使用した清掃と1療育ごとに簡単な消毒と換気を実施しています。また、子どもたちの活動や状態に合わせて、療育に効果的な空間づくりに努めています。 | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 13 | | | | Vineland II（適応行動尺度）を活用し、療育計画を立てたうえで、実際の療育でアセスメントをとりながら、その子の理解に応じた課題の提供を行っています。 | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 12 | | | 1 | 支援プログラムについては、すでに平成会のホームページに公表しております。内容をご確認いただけるよう、今後も必要な情報を分かりやすく掲載してまいります。 | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 12 | 1 | | | 広義なアセスメント（保護者からの聞き取り）と狭義なアセスメント（発達検査等）を組み合わせ、ニーズの把握と児童の行動観察の結果も踏まえた支援計画の作成をしています。 | |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 12 | 1 | | | 支援計画にガイドラインの項目を設定し、その項目を意識した取り組み内容をもって、具体的な療育の実施をしています。 | |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 13 | | | | 支援計画の振り返り・更新時期には必ず会議を実施し、できていないことよりも、芽生えている部分に着目し、本人が得意なことを増やして自己肯定感を高める視点で療育を進めています。 | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 13 | | | | 特性や成長の変化に対応したプログラムを提供しています。変更や中止の練習も兼ねてプログラムの固定化を防ぐ工夫をしています。 | |
| 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 5 | 4 | 2 | 2 | 実施している交流活動や連携状況については、保護者の皆様への発信が不足している部分があります。行事や活動の目的を分かりやすく丁寧に共有し、年間計画の見える化を進めながら、交流機会の拡大に努めています。 | | |
| 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 13 | | | | | 契約時に説明をさせていただいております。また、玄関先に規定類一覧を置き、いつでも閲覧できるようにしています。 | |
| 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 13 | | | | | 支援計画書を作成し、保護者に説明のうえ同意のサインをいただいております。 | |

| | | | | | | | | |
|----------|----|--|----|---|--|---|--|---|
| 保護者への説明等 | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 12 | | | 1 | | ペア・トレの実施はありませんが、保護者のご相談内容に応じて個別に関わり方の助言や地域資源の紹介を行っています。今後はニーズの把握を行い、必要に応じて学習機会の提供方法を検討していきます。 |
| | 15 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。 | 13 | | | | | 療育の際に子どもの状況や課題について話をする機会を設けたり、必要に応じて個別に相談の時間も設けています。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 13 | | | | | モニタリング時やご要望があればその都度、相談の時間を設けています。ご希望があれば調整して対応いたしますのでいつでもお申し付けください。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。 | 12 | 1 | | | | お子さんを軸に考えた療育方針しております。ご家族の相談やご希望(ご要望)にも耳を傾けて、よりよい方向に進むような事業運営に努めて参ります。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 9 | 2 | | 2 | | 茶話会を計画・実施しました。来年度は事前のニーズ調査を行い、参加しやすい形式や時間帯を整え、必要とされる形で交流の機会を設けていきます。 |
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 13 | | | | | 相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。相談体制については、定期的に周知に努めていくとともにより良い方法を検討していきます。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 13 | | | | | その日に取り組む教材が視覚的に分かりやすくなるよう構造化するなど、伝える方法をお子さんや保護者に合わせるようにしています。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 11 | | | 2 | | 平成会のHPで定期的に活動内容を掲載しておりますのでご覧ください。自己評価につきましては、HP上に掲載するほか、集計結果について皆様に分かりやすいよう周知してまいります。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 11 | | | 2 | | 今後も管理方法の点検を行い、より安全な情報管理体制を整えていきます。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 10 | 1 | | 2 | | マニュアルを策定し、不審者対応や応急手当など、定期的に研修や訓練を実施しています。なお、マニュアルはいつでも閲覧いただけますので、ご希望があればお申し付けください。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 9 | 1 | | 3 | | 年間計画に基づき避難訓練を実施しています。来年度は実施報告の見える化を進め、月便や掲示物で児童の様子や訓練内容を分かりやすく伝え、保護者の安心につながるよう工夫します。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 12 | | | 1 | | 安全確保のための計画に基づき、避難経路や危険箇所の確認、送迎時の見守り強化など基本的な安全管理を行っています。必要な際には保護者への説明や共有も丁寧に行っています。 |
| | 26 | 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 12 | 1 | | | | 今年度は大きな事故はありませんでした。軽微な事故(怪我)については、その都度処置や申し送り時にお伝えしています。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 13 | | | | | 登所の予定やスケジュールの急な変更など、変化が苦手なお子さんについては、事前にお伝えして安心できるような医療に努めています。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 13 | | | | | 子どもたちが飽きずに毎日楽しく通えるような活動を日々職員間で話し合っています。遊びを中心にさまざまな課題への療育効果が出るよう努めて参ります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 13 | | | | | 回答頂いた中では、ご満足いただけていることが分かります。職員一同嬉しく思っていますが、慢心することなく、子どもたちやご家族の皆様から信頼されるように努めて参ります。 |